

令和元年度事業報告書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

令和2年6月25日

一般社団法人 自転車協会

一般社団法人自転車協会は、自転車活用推進法並びに自転車活用推進計画の目的である「官民挙げての自転車利用の普及促進」を具体的な施策を通じて進めていくとともに、「製品の安全性確保」と「自転車の需要拡大」に向け、施策を講じた。

製品の安全性については、自転車活用推進法の基本方針（第八条一項五号：「高い安全性を備えた良質な自転車の供給体制の整備」）を踏まえ、業界団体として永年注力してきたBAAマーク制度のより一層の浸透を図った。

加えて、自転車の有効利用の更なる促進に向けて、昨年度より実施しているスポーツ用自転車を中心とした自転車の需要拡大に係る各種施策に積極的に取り組んだ。

一方で、震災復興と自転車の有効利用を目的とした Cycle Aid Japan については、引続きその浸透を図っていくとともに、各種広報媒体をとおして、自転車の安全・安心な利用促進に係る啓発活動を積極的に行った。

[1] 事業の概況

1. 安全対策事業

主な安全対策の内容は以下のとおり。

(1) BAA マーク制度

「自転車活用推進計画」の中で製品の安全性にする記述の中で、BAA マークの普及が推奨されるなど、今や社会的ニーズとなった BAA マーク貼付自転車の更なる普及浸透を図るべく、積極的に広報活動を中心に諸施策を実施した。

(2) 自転車安全基準の全面改正

自転車安全基準については、ベースとなる各種 JIS (D9301 ほか) が ISO との整合化に係る改正されたことに伴い、全面的な見直しを行った。改正にあたっては、従来通り JIS と同等以上となる厳格な規格としつつ、事業者の使い易さへの配慮を心掛けた。また全面的な改正であることを踏まえ、準備期間として 10 ケ月の適用猶予期間を設けた。

(3) 「幼児 2 人同乗用自転車をご利用の皆様へのお願い」ちらし配布

事故防止のための安全啓発活動の一環として「幼児 2 人同乗用自転車をご利用の皆様へのお願い」というちらしの作成を平成 25 年度より継続的に制作のうえ、会員メーカをとおして、販売店経由で一般ユーザーへの配布を行った。

2. 調査事業

自転車工業の基礎調査

自転車工業の基礎調査事業における諸統計資料を収集整備し、会員あてに輸出入の動向及び生産動態調査表を作成頒布した。

3. 規格の検討推進

(一財) 自転車産業振興協会の J I S 原案作成委員会に委員として参加し、工業標準規格 (J I S) の原案作成事業に協力した。

また、I S O 原案作成委員会に委員として参画し、国際規格 (I S) 原案作成事業に協力した。

4. 広報活動

(1) Cycle Aid Japan 2019 東日本震災復興サイクリングについて

実行委員会の一員として参画し、2019年9月7日(土)に猪苗代リゾートスキー場で、初心者から上級者まで幅広いユーザー層にマウンテンバイクを楽しんでいただくイベント「Cycle Aid Japan 2019 in 猪苗代 MTB RIDE 磐梯山」を開催した。

一方で、2019年10月13日(土)に開催を予定していた「Cycle Aid Japan 2019 in 郡山 ツール・ド・猪苗代湖」は台風19号の影響で中止となった。

(2) BAA マーク制度への対応

昨年に引き続き、広告代理店並びに PR 会社を使い、“広告”と“広報”の2本立てによる広報活動を展開した。

① 広告(代理店)業務では、

- ・ BAA マーク制度の認知度拡大を目的に、ラグビーワールドカップ2019で活躍した田中史朗選手を起用した Web 広報動画を制作し、2月～3月末に各種 Web 媒体に広告配信した。動画の受け皿となっている YouTube での動画再生回数は3月末時点で、約1千万回に近づくなど好調に推移した。さらに動画のダイジェスト版として、今年度創設した「BAA アドバイザー」を紹介する動画制作にも着手した。
- ・ 主に販売店舗と連携して、一般利用者へダイレクトな広告を展開することで、BAA マーク貼付車の普及並びに点検整備の啓発を目的に、販売促進ツール(ポスター、のぼり)を制作し、販売店へ配布した。
- ・ さらに田中選手を起用した Web 動画と連動した春需向け販促ツール(ポスター、のぼり)の制作に着手した。

② BAA アドバイザーの創設

- ・ 消費者が自転車を購入する際等に、BAA マーク制度についての的確にご説明できる販売店スタッフを育成することを目的に、此度 BAA アドバイザーを創設した。創設にあたり e-ラーニングを活用した講座と検定を実施した。

また、消費者に、BAA アドバイザーや認定者在籍店などを広く認知して頂くことを目的に、消費者向けサイトを立ち上げた。

③ PR 業務としては、

- ・ 中高生の自転車事故調査の分析結果を自転車の安全利用促進委員会(第3者委員会)をとおして情報発信した。
 - ・ 教職関係者を対象に、自転車通学に関する安全指導をテーマとした「通学車セミナー」を各県教育委員会との共催で、群馬県、奈良県、静岡県、大分県で開催した。
- さらに、BAA マーク貼付推奨予定の学校での生徒向け「交通安全教室」を大阪府(中学、高校)、福島県(高校)、千葉県(高校)、東京都(高校)で実施し、安全・安心な

自転車選びにおける BAA マークの有用性を伝え、BAA マーク貼付自転車の推奨を図った。

(3) SBAA マーク制度への対応

- ・マウンテンバイクユーザーの拡大については、11月に静岡県御殿場市と大阪府河内長野市で販売店スタッフを対象とした試乗会「SBAA オフロードバイクディーラーサミット」を開催したほか、第2回マウンテンバイクフィールド助成金制度の実施に着手した。
- ・ロードバイクとマウンテンバイクの2セクションで運営しているSBAA スペシャルサイト「ENJOY SPORTS BICYCLE」については更なる掲載情報の充実を図った。
- ・SBAA PLUS 新規資格取得者を対象に Web 上で受講が可能となる e ラーニング（オンライン学習）の導入に着手。全国のスポーツ用自転車販売店（約2000店）へのダイレクトメール等で告知・募集し2月と3月に試験を実施した結果、134名が新たに資格を取得した。

(4) 安全・安心な自転車選びサイトについて

自転車選びのポイントやルール&マナー等のコンテンツを含む、一般利用者に向けた自転車情報WEBサイトの公開を継続。

(5) 安全・安心BOOKについて

自転車関連イベントの当会ブースにて一般配布を行うと同時に、要望のあった地方自治体・教育関係先などに送付を行った。

また、掲載内容を最新の情報にリニューアルした第4版を制作した。

(6) 自協会ニュース，SBAA EXPRESS

月刊で自協会ニュースを発行し、会員及び関係先に配付した。

併せて月刊でSBAA EXPRESSを発行し、SBAAマーク制度参加者（含特別賛助会員）へ配布した。

(7) TBSラジオ「ミラクル・サイクル・ライフ」

「ミラクル・サイクル・ライフ」にスポンサー提供を行うことで、一般ユーザー向けに安全・安心で楽しい自転車の普及のための広報活動を行った。

(8) 自治体との連携

- ・理事長より、「全国シクロサミット IN 今治」並びに「自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会 令和元年度総会」の会議においてプレゼンテーションを行った結果、20の自治体より当会との連携について問い合わせがあった。
- ・昨年度に引き続き島根県益田市との協業の準備に着手したものの、コロナ禍の影響により中止となった。

(9) サイクルキッズへの協賛

（一社）全日本実業団自転車競技連盟との共催で、自転車を乗り始める幼児から小学生を対象とした自転車安全教室を前橋市（9月）、千葉市（11月）で開催した。

(10) （一財）自転車産業振興協会が運営するパレスサイクリング事業について

パレスサイクリング事業の一部である「自転車乗り方教室」と「幼児練習コーナー」について当会が事業を引き継ぐこととし、会員から車両の提供や、スタッフの派遣、車両の運搬およびサポート等の体制整備、併せて実施回数や実務委託業者の選定等、実施に向けて具体的な検討を（一財）自転車産業振興協会と調整を図りながら進めた。

5. 国際交流事業

- ・5月に上海で開催されたアジア自転車産業連盟の会合に出席した。
- ・9月にドイツで開催された世界自転車工業連盟の会合に出席した。

[2] 会議の要録

1. 総会

第83回定時総会 令和元年5月24日 於 自転車協会

【審議事項】

- (1) 平成30年度決算報告書承認の件 (承認)
- (2) 理事選任の件 (承認)
- (3) 定款一部変更の件 (承認)

臨時総会 令和2年3月27日 (書面開催)

【審議事項】

- (1) 令和2年度事業計画及び予算案の件 (承認)

2. 理事会

第213回理事会 令和元年5月24日 於 自転車協会

【審議事項】

- (1) 平成30年度決算報告書承認の件 (承認)
- (2) 理事選任の件 (承認)
- (3) 定款一部変更について (承認)
- (4) 平成30年度事業報告書承認の件 (承認)
- (5) 顧問の選任について (承認)
- (6) BAAマーク制度の件 (承認)
- (7) スポーツBAAマーク制度の件 (承認)
- (8) マウンテンバイク市場活性化について (承認)
- (9) 自転車活用推進法施行に伴う行政との協力関係構築について (承認)
- (10) 規定の一部改正について (承認)
- (11) 電動アシスト自転車に係る型式認定に関する当会の対応について (承認)

第214回理事会 令和元年9月27日 於 自転車協会

【審議事項】

- (1) 令和元年度第1四半期業務並びに会計報告の件 (承認)
- (2) 新規会員入会の件 (承認)
- (3) 各種委員会の構成について (承認)
- (4) BAAマーク制度の件 (承認)
- (5) SBAAマークの件 (承認)
- (6) スポーツBAA専門委員会の名称並びに活動の変更について (承認)
- (7) 自転車安全基準の改正に伴う実施要領等の改定について (承認)
- (8) 商品検査に係る不具合の再発防止を目的とした実施要領並びに
使用許諾書の改定について (承認)
- (9) マウンテンバイク市場活性化について (承認)
- (10) 自転車通勤規定の制定について (承認)

第215回理事会 令和2年3月27日 (書面開催)

【審議事項】

- (1) 令和2年度事業計画並びに予算案の件 (承認)
- (2) 令和2年度商品検査方針について (承認)
- (3) マウンテンバイク市場活性化について (承認)
- (4) スポーツサイクル推進委員会について (承認)
- (5) (一財)自転車産業振興協会が運営するパレスサイクリング事業について (承認)
- (6) 新規会員入会について (承認)

3. 常任理事会

第170回常任理事会 令和元年5月24日 於 自転車協会

- (1) 第213回理事会、第83回定時総会の議案に係る事前審議

第171回常任理事会 令和元年6月13日 於 自転車協会

- (1) 商品検査における不具合の再発防止について 他

第172回常任理事会 令和元年7月19日 於 ホテル日航大阪

- (1) 令和元年度第1四半期事業報告の件 他

第173回常任理事会 令和元年9月27日 於 自転車協会

- (1) 第214回理事会に係る事前審議・報告事項

第174回常任理事会 令和元年12月20日 於 ホテル日航大阪

- (1) 令和元年度上半期業務並びに会計報告の件 他

第175回常任理事会 令和2年2月21日 於 自転車協会

- (1) 令和元年度第3四半期業務並びに会計報告の件 他

4. 監事会

監事会 令和元年5月10日 於 自転車協会

- (1) 事業報告 (平成30年度)
- (2) 会計報告 (")

監事会 令和元年9月6日 於 自転車協会

- (1) 事業報告 (令和元年度第1四半期)
- (2) 会計報告 (")

監事会 令和元年11月8日 於 自転車協会

- (1) 事業報告 (令和元年度第2四半期)
- (2) 会計報告 (")

5. 各種委員会

(1) 総務委員会

第21回総務委員会 令和2年2月14日 於 自転車協会

- ① 令和2年度事業計画について
- ② 令和2年度予算について
- ③ 令和2年度会費算定について

6. その他の専門委員会等

(1) 自転車安全基準専門委員会

第1回自転車安全基準専門委員会 平成31年4月25日 於 自転車協会

JIS改正に伴う、自転車安全基準の改正について 他

第2回自転車安全基準専門委員会 令和元年8月22日 於 自転車協会

自転車安全基準の改正について（運用上の各種確認，新設規定の検討） 他

第3回自転車安全基準専門委員会 令和2年1月17日 於 自転車協会

反射テープ規定の検討について 他

(2) 環境負荷物質使用状況調査・対策専門委員会

第1回環境負荷物質使用状況調査・対策専門委員会 令和元年8月23日

於 自転車協会

環境負荷物質ガイドラインの対象物質と含有量について 他

第2回環境負荷物質使用状況調査・対策専門委員会 令和2年1月30日

於 自転車協会

環境負荷物質ガイドライン第2条（適用猶予物質）の見直しに関して 他

(3) 商品検査ワーキンググループ会議

第19回商品検査ワーキンググループ会議 令和元年5月17日 於 自転車協会

商品検査に係る不具合の再発防止対策について 他

第20回商品検査ワーキンググループ会議 令和元年11月28日 於 自転車協会

①商品検査に係る不具合の再発防止対策

②リスク計量化運営基準の見直しについて 他

第21回商品検査ワーキンググループ会議 令和2年2月7日 於 自転車協会

①令和元年度BAA商品検査結果並びに「リスク計量化」に伴う評価結果について

②令和2年度商品検査方針について 他

(4) 自転車工業の基礎調査事業

第1回自転車工業基礎調査専門委員会 令和2年3月6日 於 自転車協会

令和元年度自転車工業の基礎調査結果について 他

(5) マウンテンバイク市場活性化専門委員会

第1回マウンテンバイク市場活性化専門委員会 平成31年4月16日 於 自転車協会

本年度活動概要（「フィールド助成金制度」「レンタルバイク助成」）の検討 他

第2回マウンテンバイク市場活性化専門委員会 令和元年5月14日 於 自転車協会

本年度活動概要（「試乗会」「テクニカル研修」）の検討 他

第3回マウンテンバイク市場活性化専門委員会 令和元年6月6日 於 自転車協会

販売店スタッフ向け「試乗会」コンテンツの検討 他

第4回マウンテンバイク市場活性化専門委員会 令和元年7月22日 於 自転車協会

販売店スタッフ向け「試乗会」実施に向けた運営に係る検討 他

第5回マウンテンバイク市場活性化専門委員会 令和元年10月17日 於 自転車協会

フィールド助成金並びにレンタルバイク助成金制度実施に向けた要項等の検討 他

第6回マウンテンバイク市場活性化専門委員会 令和2年2月13日 於 自転車協会
マウンテンバイクフィールド助成金制度審査、来年度活動概要の検討 他

(6) スポーツサイクル推進委員会

第1回スポーツサイクル推進委員会 令和元年11月25日 於 自転車協会
本委員会の目的、活動方針について他

第1回 ワーキンググループ 令和2年1月17日 於 自転車協会
イベント日程告知掲示板運用、SBAA Plus 施策の充実と強化について他

第2回ワーキンググループ 令和2年2月12日 於 自転車協会
イベント掲示板の進捗、e-ラーニングプロジェクト他

[3] 自転車関連団体事業の協賛概要

以下の関連団体等の実施する事業に対して協賛した。

1. (一財)自転車産業振興協会

パレスサイクリング運営事業(皇居周辺)

自転車の無料貸し出しを年間19回行い、延べ16,782名が利用した。

2. 全日本実業団自転車競技連盟

主な競技大会は、次のとおり。

1) 第53回 JBCF 経済産業大臣旗ロードチャンピオンシップ

2) 第53回 JBCF 東日本ロードクラシック 群馬大会

3) 第53回 JBCF 西日本ロードクラシック 広島大会

4) 第50回 JBCF 全日本トラックチャンピオンシップ

5) 第50回 JBCF 東日本トラック

[4] 会員異動状況

正会員 104社 (令和2年3月31日現在)

平成31年3月31日 105社

令和2年3月31日 104社

入会 (株)陽報、トレック・ジャパン(株)

退会 長岡金属工業(株)、(株)ミツバ、絹川ネジ工業(株)

一般賛助会員 4社

特別賛助会員 214社

[5] その他

1. 令和2年自転車業界年賀交歓会を、1月10日正午よりホテルグランヴィア大阪で開催し、210名が参加した。

2. 平成30年度事業報告書、決算報告書及び公益目的支出計画実施報告書を令和元年6月に内閣府に提出した。